

令和4年3月美馬市議会定例会議事日程（第3号）

令和4年3月14日（月）午前10時開議

日程第 1 会議録署名議員の指名について

- 日程第 2 議案第 1号 美馬市自家用有償旅客運送条例の制定について  
議案第 2号 美馬市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について  
議案第 3号 美馬市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例及び美馬市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について  
議案第 4号 美馬市特別職の給料の特例に関する条例の一部改正について  
議案第 5号 美馬市職員の給与に関する条例の一部改正について  
議案第 6号 美馬市国民健康保険税条例の一部改正について  
議案第 7号 美馬市吉野川河畔ふれあい広場設置条例の一部改正について  
議案第 8号 美馬市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について  
議案第 9号 美馬市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について  
議案第10号 美馬市国民健康保険診療所条例の一部改正について  
議案第11号 穴吹交流宿泊施設条例及び穴吹貸別荘施設条例の一部改正について  
議案第12号 美馬市消防団条例の一部改正について  
議案第16号 令和3年度美馬市一般会計補正予算（第11号）  
議案第17号 令和4年度美馬市一般会計予算  
議案第18号 令和4年度美馬市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算  
議案第19号 令和4年度美馬市国民健康保険特別会計予算  
議案第20号 令和4年度美馬市後期高齢者医療特別会計予算  
議案第21号 令和4年度美馬市介護保険特別会計予算  
議案第22号 令和4年度美馬市一の森ヒュッテ事業特別会計予算  
議案第23号 令和4年度美馬市小水力発電事業特別会計予算  
議案第24号 令和4年度美馬市下水道事業会計予算  
議案第25号 令和4年度美馬市水道事業会計予算  
議案第26号 令和4年度美馬市工業用水道事業会計予算  
議案第27号 令和4年度美馬市簡易水道事業会計予算  
議案第28号 令和4年度美馬市一般会計補正予算（第1号）  
議案第29号 工事請負契約の締結について  
議案第30号 市道路線の認定について

議案第 3 1 号 美馬市テレワーク促進施設の指定管理者の指定について

日程第 3 請願第 1 号 国立病院の機能強化を求める請願について

日程第 4 発議第 2 号 国立病院の機能強化を求める意見書について

日程第 5 発議第 3 号 ロシアによるウクライナ侵攻に断固抗議する決議について

日程第 6 閉会中の継続調査について

令和4年3月美馬市議会定例会会議録（第3号）

---

◎ 招集年月日 令和4年3月14日

---

◎ 招集場所 美馬市議会議場

---

◎ 開 会 午前10時00分

---

◎ 出席議員

1番	田中みさき	2番	立道 美孝	3番	藤野 克彦
4番	都築 正文	5番	田中 義美	6番	中川 重文
7番	林 茂	8番	武田 喜善	9番	郷司千亜紀
10番	井川 英秋	11番	西村 昌義	12番	久保田哲生
13番	片岡 栄一	14番	原 政義	15番	川西 仁
16番	谷 明美	17番	前田 良平	18番	武田 保幸

---

◎ 欠席議員

なし

---

◎ 地方自治法第121条の規定により説明のために出席した者の職氏名

市長	藤田 元治
副市長	加美 一成
副市長	長江 哲
企画総務部長	吉田 正孝
保険福祉部長	住友 礼子
市民環境部長	伊内 公一
経済部長	藤田 伸次
建設部長	河野 功
美来創生局長	篠原 孝志
水道部長	西野 佳久
消防長	武田 浩二
保険福祉部理事	藤本 卓志
会計管理者	山田富久治
企画総務部秘書人事課長	渡邊 晴樹
企画総務部企画財政課長	小倉 進
代表監査委員	喜多 輝光
教育長	村岡 直美
副教育長	大泉 勝嗣

---

◎ 本会議に職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長	藤村 孝志
議会事務局長次長	大島 康作
議会事務局長次長補佐	宮内 聡美

---

◎ 議事日程

議長は、議事日程を別紙のとおり報告した。

---

◎ 会議録署名議員の氏名

議長は会議録署名議員に次の3名を指名した。

8番	武田 喜善	議員
9番	郷司千亜紀	議員
10番	井川 英秋	議員

開議 午前10時00分

◎議長（林 茂議員）

改めまして、おはようございます。

ただいまの出席議員数は18名であります。定足数に達しておりますので、本日の会議を開きます。

それでは、本日の日程に入ります。

本日の議事日程は、配付の日程表のとおりでございます。

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は、会議規則第88条の規定により、8番 武田喜善君、9番 郷司千亜紀君、10番 井川英秋君を指名いたします。

ちょっと小休します。

小休 午前10時02分

---

再開 午前10時04分

◎議長（林 茂議員）

再開いたします。

次に、日程第2、議案第1号、美馬市自家用有償旅客運送条例の制定についてから議案第12号、美馬市消防団条例の一部改正についての条例案件12件、議案第16号、令和3年度美馬市一般会計補正予算（第11号）から議案第28号、令和4年度美馬市一般会計補正予算（第1号）までの予算案件13件、また議案第29号、工事請負契約の締結についてから議案第31号、美馬市テレワーク促進施設の指定管理者の指定についてのその他案件3件、合わせて28件を一括して、議題といたします。

この件につきましては、所管の常任委員会に付託しておりましたので、各委員長の報告を求めます。

開催順にお願いいたします。

初めに、産業常任委員会委員長、都築正文君。

◎4番（都築正文議員）

議長。

◎議長（林 茂議員）

はい、4番、都築正文君。

[4番 都築正文議員 登壇]

◎4番（都築正文議員）

議長のご指名がございましたので、産業常任委員会の審査結果につきまして、ご報告申し上げます。

本委員会は、今期定例会において付託されました議案第11号、穴吹交流宿泊施設条例及び穴吹貸別荘施設条例の一部改正についての条例案件1件、議案第16号、令和3年度美馬市一般会計補正予算（第11号）のうち所管分、議案第17号、令和4年度美馬市一般会計予算のうち所管分、議案第22号、令和4年度美馬市一の森ヒュッテ事業特別会計

予算、議案第23号、令和4年度美馬市小水力発電事業特別会計予算及び議案第25号、令和4年度美馬市水道事業会計予算から議案第27号、令和4年度美馬市簡易水道事業会計予算並びに議案第28号、令和4年度美馬市一般会計補正予算（第1号）のうち所管分の予算案件8件、議案第30号、市道路線の認定について及び議案第31号、美馬市テレワーク促進施設の指定管理者の指定についてのその他案件2件の合計11件について審査のため、去る3月7日に委員会を開催いたしました。

出席の委員は、私を含め6名であります。

付託されました議案の審査に当たり、詳細なる説明を求め、慎重に審査をいたしました結果、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

それでは、質疑の内容について、その一部を報告いたします。

まず、議案第11号、穴吹交流宿泊施設条例及び穴吹貸別荘施設条例の一部改正については、理事者から、「ブルーヴィラあなぶきが管理するバーベキューハウス下側の駐車場について、穴吹川に川遊びに来られる方が増加する夏季において、駐車可能台数の拡充と利用者負担の公平性を求めることを目的として穴吹川観光駐車場やしでの家などと同等の駐車料金を徴収できるよう改正するものである」との説明を受けました。委員から、「以前にトイレを使用しようとしたところ、警備員に止められた。トイレに行くことができなかったという話を聞いている。今後は、管理するところと連携をして、そういうことが起こらないように指導をいただきたい」との意見がありました。理事者からは、「今後、駐車場の管理及びトイレの使用については運用の中でしっかりと指導をしてみたい」との答弁がありました。

次に、議案第28号、令和4年度美馬市一般会計補正予算（第1号）のうち所管分中、新型コロナウイルス感染症対応地方創生事業費では、委員から、「観光プロモーション推進事業に係る企業版ふるさと納税について、今現在、企業から幾らぐらいのご寄附を頂いているのか」との質疑がありました。理事者からは、「我々が訪問をした41社のうち、2月末までで16社からご寄附を頂いており、その額は5,020万円である。その中には市内の事業所1社から頂いた指定寄附金も含まれている」との答弁がありました。

更に、委員から、「当初の目標は6,000万円であったが、目標は達成できるのか」との質疑に対し、理事者からは、「訪問をさせていただいた41社の中には、寄附は行いが決算の関係で少し待つてほしいというお申出をいただいた事業所もあり、おおむね6,000万円は達成できると見込んでいる」との答弁がありました。

同じく、新型コロナウイルス感染症対応地方創生事業費及びデジタル田園都市国家構想推進事業費では、委員から、「デジタル地域通貨について、市内のどれぐらいの事業所に加入をしていただけるのか、また市民の何割の方が利用すると想定をしているのか」との質疑がありました。理事者からは、「登録事業所については、過去の商品券事業の実績等から試算して当面200事業所を目標に進めていきたい。200事業所に登録をいただいた以降も受付をし、1社でも多く市内の事業所に登録していただけるよう努力をしてみたい。市民の利用率については算定をしていないが、現在、若者を中心に電子決済がかなり浸透しており、特にコンビニでは多くの方が電子決済を利用されている。お子様が

らご高齢の方まで多くの市民の皆様を使い勝手の良いシステムにしたいと考えている」との答弁がございました。

また、当委員会は調査未了の事件について、閉会中の継続調査を決定し、議長まで申出書を提出いたしました。

以上で、産業常任委員会委員長の報告を終わります。

◎議長（林 茂議員）

次に、福祉文教常任委員会委員長、郷司千亜紀君。

◎9番（郷司千亜紀議員）

はい、9番。

◎議長（林 茂議員）

はい、9番、郷司千亜紀君。

[9番 郷司千亜紀議員 登壇]

◎9番（郷司千亜紀議員）

議長のご指名がございましたので、福祉文教常任委員会の審査結果につきまして、ご報告を申し上げます。

本委員会は、今期定例会において付託されました議案第7号、美馬市吉野川河畔ふれあい広場設置条例の一部改正についてから議案第10号、美馬市国民健康保険診療所条例の一部改正についてまでの条例案件4件、議案第16号、令和3年度美馬市一般会計補正予算（第11号）のうち所管分、議案第17号、令和4年度美馬市一般会計予算のうち所管分、議案第19号、令和4年度美馬市国民健康保険特別会計予算から議案第21号、令和4年度美馬市介護保険特別会計予算及び議案第28号、令和4年度美馬市一般会計補正予算（第1号）のうち所管分の予算案件6件、議案第29号、工事請負契約の締結について、その他案件1件の合計11件について審査のため、去る3月8日に委員会を開催いたしました。

出席の委員は、私を含め6名であります。

付託されました議案の審査に当たり、詳細なる説明を求め、慎重に審査をした結果、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

それでは、質疑の内容について、その一部をご報告いたします。

まず、議案第10号、美馬市国民健康保険診療所条例の一部改正についてでは、委員から、「木屋平診療所等の体制を変更する理由は」との質疑がありました。理事者からは、「診療所体制を変更する理由は、受診者数が大きく減少しているため、また従事する医師等の確保が難しいためである。令和2年度の年間延べ患者数については、平成20年度と比較して各診療所ともに大幅に減少しており、それに伴い診療収入についても大幅に減少している。また医師等の確保については、現在、県が派遣する医師の人数も潤沢でなく、特に僻地において勤務医師が不足していることから、今後も確保が困難と予測される。木屋平、古宮、口山地区において継続的に安定した医療を確保する体制整備が必要であることから、一体的な運営を提案した」との答弁がございました。

次に、議案第17号、令和4年度美馬市一般会計予算のうち所管分中、衛生費では、

「新型コロナウイルスワクチン接種事業費の詳細は。また4回目の追加接種など、現在の国の方針は」と委員から質疑がありました。理事者からは、「3回目となる追加接種や都合により接種ができていなかった方への初回接種の継続実施に必要な経費で、現時点において令和4年9月までに実施することと予防接種法で規定されていることから、おおむね6か月分の予算を計上している。また、現在のところ、国から4回目の接種に向けての指示はないが、国の方針が決まり次第、対応していきたい」との答弁がございました。

同じく、教育費では、委員から、「美馬リバーサイドパークトイレ設置工事についての内容と着工や完了の時期は」との質疑がございました。理事者からは、「施工内容については、男性用トイレを含む多目的トイレを1基、女性用トイレ1基の計2基の設置を予定している。工事の着工については、施設が河川内に位置しているため、6月から10月の期間は工事に着手できないことから、11月以降に着手し、年明けまでの工事の完了をめどに進めていきたい」との答弁がございました。

次に、当委員会に付託されました請願第1号、国立病院の機能強化を求める請願書については、後程、議題となった際にご報告をいたします。

また、当委員会は調査未了の事件について、閉会中の継続調査を決定し、議長まで申出書を提出いたしました。

以上で、福祉文教常任委員会委員長の報告を終わります。

◎議長（林 茂議員）

次に、総務常任委員会委員長、武田喜善君。

◎8番（武田喜善議員）

はい、8番、武田。

◎議長（林 茂議員）

はい、8番、武田喜善君。

[8番 武田喜善議員 登壇]

◎8番（武田喜善議員）

議長のご指名がございましたので、総務常任委員会の審査結果を報告いたします。

本委員会は、今期定例会において付託されました議案第1号、美馬市自家用有償旅客運送条例の制定についてから議案第6号、美馬市国民健康保険税条例の一部改正についてまで、及び議案第12号、美馬市消防団条例の一部改正についての条例案件7件、議案第16号、令和3年度美馬市一般会計補正予算（第11号）のうち所管分、議案第17号、令和4年度美馬市一般会計予算のうち所管分、議案第28号、令和4年度美馬市一般会計補正予算（第1号）のうち所管分、議案第18号、令和4年度美馬市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算及び議案第24号、令和4年度美馬市下水道事業会計予算の予算案件5件について、審査のため、去る3月9日に委員会を開催いたしました。

出席の委員は、私を含め5名であります。

付託されました議案審査に当たり、詳細なる説明を求め、慎重に審査をいたしました結果、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

それでは、質疑の内容について、その一部を報告いたします。

まず、議案第1号、美馬市自家用有償旅客運送条例の制定については、委員から、「運行日を月、水、金曜日に決めた理由は」との質疑がありました。理事者からは、「木屋平複合施設の中にある診療所が4月から月、水、金曜日が全日の診療になるのに合わせた。また、事前のニーズ調査でも木屋平複合施設への希望が多かった」との答弁がありました。

次に、議案第6号、美馬市国民健康保険税条例の一部改正については、委員から、「国民健康保険税の税率は今後どのようなようになる予定か」との質疑がありました。理事者からは、「資産割の税率については、令和4年度は前年度の2分の1になり、令和5年度には廃止する予定である。これに伴い、所得割、均等割の税率を引き上げることになる」との答弁がありました。

次に、議案第17号、令和4年度美馬市一般会計予算のうち所管分中、文書広報費について、委員から、「市のホームページの改修はどのくらいのスパンで実施しているのか」との質疑がありました。理事者からは、「今回の改修は7年ぶりで、今後も7年から10年の期間で改修する予定である」との答弁がありました。

続いて、財産管理費について、委員から、「旧脇町庁舎解体・撤去工事の期間を二つに分けた理由は」との質疑がありました。理事者からは、「隣接している脇町高等学校への影響、特に受験シーズンに配慮するためである」との答弁がありました。

続いて、電子計算費について、委員から、「DX推進アドバイザーの役割は」との質疑がありました。理事者からは、「令和4年度に策定するDX推進計画へのアドバイスや本市情報の最高責任者である副市長に対して助言をいただく。また、DX推進に関する研修等により、職員の人材育成を行う」との答弁がありました。

次に、議案第28号、令和4年度美馬市一般会計補正予算（第1号）のうち所管分中、デジタル田園都市国家構想推進事業費について、委員から、「スマート申請・窓口システムはどのようなものか」との質疑がありました。理事者からは、「パソコンやスマートフォン等によりご家庭で事前に基本情報を入力することによって、来庁時に窓口でプリントアウトしたものを使用して手続きができるようになる」との答弁がありました。

また、当委員会は調査未了の事件について、閉会中の継続調査を決定し、議長まで申出書を提出いたしました。

以上で、総務常任委員会委員長の報告を終わります。

#### ◎議長（林 茂議員）

以上で、各常任委員会委員長の報告を終わりました。

これより、ただいまの各常任委員会報告に対する質疑に入ります。

ただいまのところ、質疑の通告がありませんので、質疑なしと認め、委員長報告に対する質疑を終結いたします。

これより、討論に入ります。

ただいまのところ、討論の通告がありませんので、討論なしと認め、討論を終結いたします。

これより、採決いたします。

まず、議案第1号、美馬市自家用有償旅客運送条例の制定についてから議案第12号、美馬市消防団条例の一部改正についてまでの12件を一括して、採決いたします。

議案第1号から議案第12号までの12件については、委員長報告いずれも原案可決であります。

お諮りいたします。議案第1号から議案第12号までの12件については、各委員長報告のとおり決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎議長(林 茂議員)

異議なしと認めます。よって、議案第1号から議案第12号までの12件については、原案のとおり可決されました。

次に、議案第16号、令和3年度美馬市一般会計補正予算(第11号)について採決いたします。

議案第16号については、各委員長報告いずれも原案可決であります。

お諮りいたします。議案第16号については、各委員長報告のとおり決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎議長(林 茂議員)

異議なしと認めます。よって、議案第16号については、原案のとおり可決されました。

次に、議案第17号、令和4年度美馬市一般会計予算について、採決いたします。

議案第17号については、各委員長報告いずれも原案可決であります。

お諮りいたします。議案第17号については、各委員長報告のとおり決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎議長(林 茂議員)

異議なしと認めます。よって、議案第17号については、原案のとおり可決されました。

次に、議案第18号、令和4年度美馬市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算から議案第27号、令和4年度美馬市簡易水道事業会計予算までの10件を一括して、採決をいたします。

議案第18号から議案第27号までの10件については、各委員長報告いずれも原案可決であります。

お諮りいたします。議案第18号から議案第27号までの10件については、各委員長報告のとおり決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎議長(林 茂議員)

異議なしと認めます。よって、議案第18号から議案第27号までの10件については、原案のとおり可決されました。

次に、議案第28号、令和4年度美馬市一般会計補正予算(第1号)について採決いたします。

議案第28号については、各委員長報告いずれも原案可決であります。

お諮りいたします。議案第28号については、各委員長報告のとおり決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎議長(林 茂議員)

異議なしと認めます。よって、議案第28号については、原案のとおり可決されました。次に、議案第29号、工事請負契約の締結についてから議案第31号、美馬市テレワーク促進施設の指定管理者の指定についてまでの3件を一括して、採決いたします。

議案第29号から議案第31号までの3件については、委員長報告いずれも原案可決であります。

お諮りいたします。議案第29号から議案第31号までの3件については、各委員長報告のとおり決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎議長(林 茂議員)

異議なしと認めます。よって、議案第29号から議案第31号までの3件については、原案のとおり可決されました。

次に、日程第3、請願第1号、国立病院の機能強化を求める請願についてを議題といたします。

この請願につきましては、福祉文教常任委員会に付託しておりましたので、委員長の報告を求めます。

福祉文教常任委員会委員長、郷司千亜紀君。

◎9番(郷司千亜紀議員)

はい、9番。

◎議長(林 茂議員)

はい、郷司千亜紀君。

[9番 郷司千亜紀議員 登壇]

◎9番(郷司千亜紀議員)

議長のご指名がございましたので、請願第1号について福祉文教常任委員会の審査結果につきまして、ご報告を申し上げます。

この請願は、令和4年2月7日に全日本国立医療労働組合徳島地区協議会 議長 工藤純子氏から提出があり、福祉文教常任委員会へ付託されたものでございまして、紹介議員は原政義議員、井川英秋議員の2名でございます。

内容については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって医療体制の逼迫した状態が続き、感染しても入院できないままに亡くなってしまふという痛ましい事例が相次ぐなど、正に医療崩壊の危機に直面する事態となりました。国民の命と健康を守るのは国の責務であり、国が責任を持って対策に取り組む必要があることから、国に対し、国立病院の機能強化を求める意見書を決議いただきたいというものでございます。

この件につきまして、慎重に審査をいたしました結果、全会一致で採択すべきものと決

しました。

なお、会議規則第143条第1項の規定に基づき、請願審査報告書を議長に提出いたしましたので、ご報告いたします。

以上で、請願第1号についての福祉文教常任委員会委員長の審査報告を終わります。

議員各位のご賛同を賜りますよう、よろしくお願いを申し上げます。

◎議長（林 茂議員）

以上で福祉文教常任委員会委員長の報告は終わりました。

これより委員長報告に対する質疑に入ります。

ただいまのところ、質疑の通告がありませんので、質疑なしと認め、質疑を終結いたします。

これより、討論に入ります。

ただいまのところ、討論の通告がありませんので、討論なしと認め、討論を終結いたします。

これより、採決いたします。

請願第1号に対する委員長報告は採択であります。

お諮りいたします。請願第1号については、委員長報告のとおり採択することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（林 茂議員）

異議なしと認めます。よって、請願第1号については、採択することと決定いたしました。

次に、日程第4、発議第2号、国立病院の機能強化を求める意見書についてを議題といたします。

議案の朗読を省略し、提案理由の説明を求めます。

福祉文教常任委員会委員長、郷司千亜紀君。

◎9番（郷司千亜紀議員）

はい、9番。

◎議長（林 茂議員）

はい、9番、郷司千亜紀君。

[9番 郷司千亜紀議員 登壇]

◎9番（郷司千亜紀議員）

議長のご指名がございましたので、提案理由の説明をさせていただきます。

ただいま、上程をいただきました発議第2号、国立病院の機能強化を求める意見書については、美馬市議会会議規則第14条第2項の規定により、福祉文教常任委員会として提出するものであります。

本文の朗読を省略して、提案理由の説明をいたします。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって医療体制の逼迫した状態が続き、感染しても入院できないままに亡くなってしまおうという痛ましい事例が相次ぐなど、正に医療崩

壊の危機に直面する事態となりました。国民の命と健康を守るのは国の責務であり、国が責任を持って対策に取り組む必要があることから、国立病院の機能強化を強く要望するものでございます。

なお、詳細につきましては、意見書をごらんいただきたいと思います。

また、提出先については、記載のとおりでございます。

以上で提案理由の説明を終わります。

ご審議をいただきまして、ご賛同賜りますよう、よろしくお願いを申し上げます。

◎議長（林 茂議員）

以上で提案理由の説明は終わりました。

これより質疑に入ります。

ただいまのところ、質疑の通告がありませんので、質疑なしと認め、質疑を終結いたします。

これより、討論に入ります。

ただいまのところ、討論の通告がありませんので、討論なしと認め、討論を終結いたします。

これより、採決をいたします。

お諮りいたします。発議第2号については、原案のとおり決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（林 茂議員）

異議なしと認めます。よって、発議第2号については原案のとおり可決されました。

ただいま可決されました意見書につきましては、関係機関への送付をいたします。

次に、日程第5、発議第3号、ロシアによるウクライナ侵攻に断固抗議する決議についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

5番、田中義美君。

◎5番（田中義美議員）

5番。

◎議長（林 茂議員）

はい、5番、田中義美君。

[5番 田中義美議員 登壇]

◎5番（田中義美議員）

議長のご指名がございましたので、ただいま上程いただきました発議第3号、ロシアによるウクライナ侵攻に断固抗議する決議について、提案理由の説明をさせていただきます。

本発議は、美馬市議会会議規則第14条第1項の規定により、議員発議として提出するものです。

それでは、配付の決議文を読み上げて、提案理由に代えさせていただきます。

ロシアによるウクライナ侵攻に断固抗議する決議。2月24日、ロシアがウクライナに

侵攻し、核兵器の使用をも示唆した一連の行為は、ウクライナ国内だけでなく、国際社会に、ひいては我が国の平和と秩序、安全に脅威を与えるものである。また、人類の恒久平和の願いをよそに、ロシアの侵攻により、子どもを始めとする多くのウクライナ市民の犠牲を生んでいる状況に強い憤りを覚える。このような武力を背景にした一方的な現状変更への強行は、明白な国際法・国連憲章違反であり、断じて看過できない。よって、美馬市議会はロシアによるウクライナ侵攻に対し、断固抗議するとともに、軍事行動を直ちに中止するよう強く求める。以上、決議する。令和4年3月14日、美馬市議会。

以上で、発議第3号について、提案理由の説明を終わります。

ご審議いただき、議員各位のご賛同を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

◎議長（林 茂議員）

以上で、提案理由の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

ただいまのところ、質疑の通告がありませんので、質疑なしと認め、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。ただいま議題となっております発議第3号については、会議規則第37条第3項の規定により、委員会付託を省略したいと思っております。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（林 茂議員）

異議なしと認めます。よって、発議第3号については、委員会付託を省略することに決しました。

これより、討論に入ります。

ただいまのところ、討論の通告がありませんので、討論なしと認め、討論を終結いたします。

これより、採決をいたします。

お諮りいたします。発議第3号については、原案のとおり決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（林 茂議員）

異議なしと認めます。よって、発議第3号については原案のとおり可決されました。

次に、日程第6、閉会中の継続調査についてを議題といたします。

ご配付いたしておりますとおり、閉会中の継続調査については、申出書が提出をされております。

お諮りいたします。継続調査については、各委員長の申出書のとおり、それぞれ閉会中の継続調査に付することに、ご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（林 茂議員）

異議なしと認めます。よって、継続調査については各委員長の申出書のとおり、それぞ

れ閉会中の継続調査に付することに決定をいたしました。

以上をもちまして、本定例会に付議されました事件は全て議了いたしました。

閉会に当たり、市長よりご挨拶をいただきたいと思います。

◎市長（藤田元治君）

議長。

◎議長（林 茂議員）

藤田市長。

[市長 藤田元治君 登壇]

◎市長（藤田元治君）

令和4年3月美馬市議会定例会の閉会に当たりまして、一言ご挨拶を申し述べさせていただきます。

議員各位におかれましては、大変お忙しい中、市政各般にわたり、終始熱心にご審議を賜り、提案をいたしました議案につきましては、全て原案のとおりご可決をいただき、厚くお礼を申し上げます。

ご審議を通じまして、議員各位から賜りました数々な貴重なご意見、ご提言につきましては、十分に検討いたしまして、今後の市政運営に反映をさせてまいります。

さて、今定例会は、議員各位におかれましては、現任期中、最後の定例会となるわけでございます。感慨深いものがあるかと拝察をいたします。また、今期を最後といたしまして勇退をされます議員におかれましては、その高いご見識と卓越したご手腕を持たれ、長年にわたり、市政の推進にご尽力をいただきました。今日までのご指導、ご鞭撻に対し、心からお礼を申し上げますとともに、併せて市政発展への更なるお力添えを賜りますよう、お願いを申し上げます。

この4年間を振り返ってみますと、「平成」から「令和」へ、希望に満ちた新たな時代の幕が開けた一方、新型コロナウイルスが世界中で猛威を振るい、日本においても多数の感染者が確認をされる中、コロナウイルスへの対応に国民一丸となって取り組んでまいった期間でございました。

本市では、ワクチン接種を始めとした感染防止対策に全力で取り組むと同時に、市民の皆様方と共にコロナ禍を乗り越えるため、県内の他の市町村に先駆けて営業持続化給付金を創設したほか、定額給付金の迅速な支給や、プレミアム付商品券の発行など、切れ目のない経済対策を実施をいたしました。

また、毎年のように自然災害が発生をし、とりわけ平成30年7月豪雨は西日本を中心に甚大な被害をもたらし、本市から被災地に対し、消防職員や保健師などを派遣をいたしました。防災・減災の重要性を改めて認識させられました。

こうした中、本市におきましては、地域交流センターミライズや道の駅みまの里がオープンをしたほか、企業誘致におきましても大塚製薬株式会社 徳島美馬工場の操業開始や、株式会社テレコメディアのふるさとコールセンターの事業が開始するなど、明るいニュースもございました。これもひとえに議員各位を始め、市民の皆様のご支援、ご協力のたまものであると感謝を申し上げます。

いよいよ来月には、市議会議員選挙が執行されますが、引き続き市議会議員として市民の皆様への負託を受けられることをご決意をされておられる議員各位におかれましては、どうか新たな信任を得られまして、再びこの議場でお目にかかり、「美しく駆ける 活躍都市 美馬～住み続けたいまちをめざして～」の実現に向け、ご支援、ご協力を賜りますようお願いを申し上げます。

結びとなりますが、議員各位並びに市民の皆様方のご健勝、ご多幸をご祈念申し上げまして、閉会のご挨拶とさせていただきます。大変ありがとうございました。

#### ◎議長（林 茂議員）

ありがとうございました。

令和4年3月美馬市議会定例会の閉会に当たり、一言ご挨拶を申し上げます。

議員各位におかれましては、去る2月21日の開会以来、本日までの22日間にわたり、終始ご熱心にご審議を賜り、全ての案件を議了いただきましたことを厚く御礼を申し上げます。

市長を始め、執行部各位におかれましては、審査過程において議員各位から表明されました意見や要望を今後の市政運営に十分に反映されますよう、お願いをいたします。

先程、市長からのご挨拶にありましたように、今年は美馬市議会議員の改選期に当たります。引き続き立候補されます議員各位におかれましては、再び市民の負託を受けられ、本市発展のために更なるご活躍をされますようご祈念を申し上げます。

また、今期を最後に勇退される方におかれましては、これまでのご活躍とご尽力に敬意を表しますとともに、健康に留意されまして、今後も美馬市と美馬市議会の発展のためにご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくご祈念申し上げます。

そして、今年度をもって退職される説明員の方々、大変お疲れさまでございました。これまでのご労苦に対し、敬意を表します。退職されましても、これまでの経験を生かしていただき、市政発展や地域の活性化にお力を発揮していただきますようと思います。

さて、私ごとでございますけれども、昨年3月定例会におきまして、議員各位からご推挙を賜り、議長の要職に就かさせていただきました。コロナ禍で先行きの不透明な時代を迎える中、市政の一翼を担う議会の役割と責任は大きく、その重要性は一層増しているところでもございます。この1年間を振り返ってみますと、正にコロナとの戦いの中にあり、市民の命と暮らしを守るため執行部と一体となり、ワクチン接種や市内経済の活性化、臨時特別給付金の支給などの施策をスピーディに推し進めた1年であったように思います。この1年間、議員各位の温かいご支援とご協力、また藤田市長を始め、執行部各位のご指導、ご協力、更には議会事務局の皆様のごサポートにより、本日まで大過なく職責を全うすることができました。改めまして支えてくださった全ての皆様に感謝とお礼を申し上げます。

結びに当たり、藤田市長を始め、職員各位の更なるご活躍、また美馬市の大いなる発展と市民の皆様のご健勝、ご多幸を心からお祈り申し上げまして、ご挨拶に代えさせていただきます。大変ありがとうございました。

これもちまして、令和4年3月美馬市議会定例会を閉会いたします。

閉会 午前10時47分

会議の経過を記載し、その相違ないことを証するためここに署名する。

令和4年3月14日

美馬市議会議長

美馬市議会副議長

会議録署名議員 8番

会議録署名議員 9番

会議録署名議員 10番